

ワシノ商事のマテリアリティ(重要課題)とSDGs



ワシノ商事はSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、優先的に取り組むべき重要課題を特定し、社会課題の解決を目指し、持続可能な社会の実現を目指した企業活動を展開して行きます。

SDGs(持続可能な開発目標)とは

SDGs(持続可能な開発目標: Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された人と地球の未来のために2030年までに解決すべき17の目標です。

国際社会で普遍的に適用されるこれらの目標を達成するために企業への期待も高まっています。

ワシノ商事はマテリアリティ(重要課題)への取り組みを通し、SDGsの達成に向けて貢献していきます。

ワシノ商事のマテリアリティ(重要課題) = 経営理念



I. お客様によりすぐれた生産設備と、より快適な生活環境を提供する

省エネ商品や革新的技術の設備を提案し、自動車/工場CO₂を削減することで脱炭素社会移行に貢献する。

- ・省エネ、環境負荷軽減商品の販売
- ・新技術、革新的設備の提案



II. 仕事に自信と誇りを持ってなしとげ、豊かでゆとりのある生活を築く

安全とコンプライアンスの遵守を徹底し、社会に信頼される企業であり続ける。

- ・働き方改革の推進
- ・工事災害、交通事故ゼロを目指す
- ・コンプライアンスの遵守



III. 明日を支える人材の創出

人権を尊重し、人を育て、生かし、「社会に貢献する人づくり」に積極的に取り組む。

- ・人材開発、育成
- ・人材教育の継続